

令和4年 9月16日

保護者の皆様へ

高浜市立高浜中学校長
三牧 秀和

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の状況報告

4月19日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせします。

本調査では、3年生を対象に、国語・数学・理科の教科に関する調査と質問紙による生活習慣や学習環境等に関する調査を行いました。結果については、生徒たちの全ての学力や生活の様子を表しているわけではありません。

1 特徴や傾向について

(1)国語の分析

○よくできたところ
・聞き手の興味や関心を考慮して、表現を工夫する。(話すこと・聞くこと)
●努力を要するところ
・論理の展開などに注意して聞く。(話すこと・聞くこと)

(2)数学の分析

○よくできたところ
・データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する。(データの活用)
●努力を要するところ
・筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明する。(図形)

(3)理科の分析

○よくできたところ
・化学変化に関する知識及び技能を活用して、水素の燃焼を分子のモデルで表した図を基に化学反応式で表す。「粒子」を柱とする領域)
●努力を要するところ
・未知の動物について、これまでに学習した昆虫の外部形態と比較し、共通点と相違点を捉え、分類の観点や基準を基に分析して解釈する。「生命」を柱とする領域)

(4)質問紙から分かる特徴

○よい点
・1、2年生の時の授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表する。
・学習の中でICT機器を使うことは勉強の役に立つ。
●課題
・家で自分で計画を立てて勉強すること。
・難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦すること。

2 学校における今後の対策

【国語】

話し手には場の状況や聞き手の興味・関心、情報量を考慮して語句を選択すること、聞き手には話の展開に注意して内容を聞き、考えを比較することを大切にされた言語活動の機会を作ります。

【数学】

成り立つと予想した事柄を確かめ、その理由について筋道を立てて考え説明する活動を取り入れます。グループや学級全体で意見を交流した後、自分の考えをまとめる時間を確保し、数学的な根拠をもとに説明する力を身につけられるようにします。

【理科】

日常生活の中から問題を発見し、課題を設定して解決できる学習を計画します。学習中は、課題を解決する過程が見通しに沿って進んでいるかどうかを振り返り、予想や仮説と異なる結果が出た時には、その理由について観察、実験の結果を分析して考える機会を作ります。

3 ご家庭にお願いしたいこと

生徒が目標とする進路を目指す過程で、自ら計画を立てて家庭学習に取り組むよう励ましたり、具体的に助言したりしていただけるようお願いいたします。また、生徒とご家族の思いや考えを伝え合える場を準備していただけるようお願いいたします。